

# 日 本 史

## 注 意

1. 問題は全部で14ページである。
2. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。(ただし、マーク・シートにはあらかじめ受験番号がプリントされている。)
3. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
4. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
5. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題は提出する必要はない。

### マーク・シート記入上の注意

1. 解答用紙(その2)はマーク・シートになっている。**HB**の黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する記号・番号の○を塗りつぶしなさい。○で囲んだり×をつけたりしてはいけない。

解答記入例(解答が1のとき)

1	<input checked="" type="radio"/>	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
---	----------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことになる。
5. 解答用紙をよごしたり折り曲げたりしないこと。

I 次のA、Bの文章を読んで、後の問いに答えなさい。

A 関ヶ原の戦いに勝利し江戸幕府を開いた徳川家康は、政権の正統性を国際的にも認めさせるため、豊臣秀吉の侵略により国交が断絶していた、明や朝鮮との国交回復を望み、これまで明・朝鮮との交渉の窓口を果たしていた、

あ の い 氏を通じて働きかけをした。

こうした中で1607年に朝鮮からの使節が来日し国交が回復した。

う 年に い 氏との間に己酉約条が結ばれた。この条約は日本と朝鮮との関係の基本となり、朝鮮の え に お が置かれ、

い 氏は外交上の特権が認められた。

朝鮮からは前後12回の使節が来日し、4回目からは か と呼ばれた。幕府は か に学者・医者・絵師・舞楽師などを加えることを望み、手厚くもてなし歓迎した。この中で儒者の き は朝鮮語・中国語に通じ、朝鮮との外交に大きな役割を果たした。

B 江戸時代も17世紀に入ると幕藩体制の安定とともにさまざまな学問が発達した。その中で儒学の実証的研究法は合理的・現実的な考え方を発達させ、他の学問分野にも大きな影響を与えた。

歴史学では古文書に基づく実証的な研究が行われ、新井白石は く をあらわして公家の衰退と武家の勃興の必然を説く、独自の史論を展開した。

自然科学の分野では本草学・農学・医学などの実用的学問が発達した。本草学とは中国から伝わった薬物学で、主に薬草を研究した。こうした研究の中では け の「大和本草」は博物学的本草学の集大成であり、日本の本草学の基礎を築いたといえる。

また、 こ は五穀・菜類・果樹などの農業技術を記し、全国的に広く知られることになる「農業全書」を著した。

計算や測量の学問として発達した和算では、吉田光由により割り算・掛け算を基礎とした平易で日常的な例題で解説をした さ が著された。

天文暦学では渋川春海(安井算哲)はこれまで使用されてきた暦の誤差を自ら計測し、修正した日本独自の暦、 し をつくり幕府に採用された。その後、渋川春海は幕府天文方の初代に就任した。

問 1 空欄  に当てはまる地名を、次の選択肢の中から一つ選び、解答用紙(その2)の  にマークしなさい。

- ① 対馬            ② 佐賀            ③ 平戸            ④ 伊万里

問 2 空欄  に当てはまる人名を、次の選択肢の中から一つ選び、解答用紙(その2)の  にマークしなさい。

- ① 金                ② 宋                ③ 李                ④ 宗

問 3 空欄  に当てはまる数字を、次の選択肢の中から一つ選び、解答用紙(その2)の  にマークしなさい。

- ① 1608            ② 1609            ③ 1610            ④ 1611

問 4 空欄  に当てはまる地名を、次の選択肢の中から一つ選び、解答用紙(その2)の  にマークしなさい。

- ① 蔚山            ② 平壤            ③ 釜山            ④ 漢城

問 5 空欄  に当てはまる語句を、次の選択肢の中から一つ選び、解答用紙(その2)の  にマークしなさい。

- ① 碧蹄館            ② 倭館            ③ 迎賓館            ④ 鴻臚館

問 6 空欄  に当てはまる語句を、次の選択肢の中から一つ選び、解答用紙(その2)の  にマークしなさい。

- ① 謝恩使            ② 通信使            ③ 冊封使            ④ 慶賀使

問 7 空欄  に当てはまる人名を、次の選択肢の中から一つ選び、解答用紙(その2)の  にマークしなさい。

- ① 雨森芳洲            ② 李參平            ③ 梅北国兼            ④ 島井宗室

問 8 空欄  に当てはまる語句を、次の選択肢の中から一つ選び、解答用紙(その2)の  にマークしなさい。

- ① 大日本史      ② 武家事紀      ③ 本朝通鑑      ④ 読史余論

問 9 空欄  に当てはまる人名を、次の選択肢の中から一つ選び、解答用紙(その2)の  にマークしなさい。

- ① 貝原益軒      ② 松永尺五      ③ 野中兼山      ④ 伊藤仁斎

問10 空欄  に当てはまる人名を、次の選択肢の中から一つ選び、解答用紙(その2)の  にマークしなさい。

- ① 安藤昌益      ② 大蔵永常      ③ 宮崎安貞      ④ 稲生若水

問11 空欄  に当てはまる語句を、次の選択肢の中から一つ選び、解答用紙(その2)の  にマークしなさい。

- ① 戊戌夢物語      ② 塵劫記      ③ 舎密開宗      ④ 発微算法

問12 空欄  に当てはまる語句を、次の選択肢の中から一つ選び、解答用紙(その2)の  にマークしなさい。

- ① 三嶋暦      ② 宣明暦      ③ 授時暦      ④ 貞享暦

Ⅱ 次のA, Bの文章を読んで, 後の問いに答えなさい。

A 次の英文は19世紀末にある国(ア)の君主(元首)から別の国(イ)の君主(元首)に宛てられたものである。

I thank you sincerely for the excellent way in which you initiated the combined action of Europe for the sake of its interests against Japan. It was high time that energetic steps were taken, and will make an excellent impression in Japan as elsewhere. It shows to evidence how necessary it is that we should hold together, and also that there is existent a base of common interests upon which *all* European nations may work in *joint action* for the welfare of all as is shown by the adherence of France to us two. May the conviction that this can be done without touching a nation's honour take root more and more firmly, then no doubt the fear of war in Europe will dissipate more and more. . . . I shall certainly do all in my power to keep Europe quiet and also guard the rear of Russia so that nobody shall hamper your action towards the Far East! For that is clearly the great task of the future for Russia to cultivate the Asian Continent and to defend Europe from the inroads of the Great Yellow race.

(注: dissipate=消散する, hamper=邪魔する)

問1 アとイに当てはまる国名を下の選択肢の中からそれぞれ一つ選び, 解答用紙(その2)の **解答番号13** (ア国)と **解答番号14** (イ国)にマークしなさい。

- |        |        |       |
|--------|--------|-------|
| ① イギリス | ② フランス | ③ ドイツ |
| ④ アメリカ | ⑤ ロシア  | ⑥ 日本  |

問 2 この手紙が書かれたときに、問 1 の選択肢の 6 か国のうちのある国同士で結ばれていた軍事同盟はなにか。解答用紙(その 1)に漢字 4 文字で書きなさい。

問 3 この手紙の内容と最も関係の深い中国の地名は何か。下記の選択肢の中から最も適切なものを一つ選び、解答用紙(その 2)の **解答番号15** にマークしなさい。

- ① 旅 順    ② 威海衛    ③ 北 京    ④ 広州湾    ⑤ 膠州湾

問 4 下線部に関連する、当時ヨーロッパで流布していた考え方はなにか。解答用紙(その 1)に漢字 3 文字で書きなさい。

B 次の文章は 1907 年、1923 年そして 1936 年に策定された帝国国防方針である。(原文が存在しないため、一部推定を含み、また句読点仮名遣い等を一部変更してある。)

あ 帝国の国防は・・・我と衝突の可能性大にして且強大なる国力殊に武備を有する米国、露国・・・を目標とし併せて支那・・・英国に備う。

い 近き将来に於ける帝国の国防は我と衝突の可能性最大にして且強大なる国力と兵備とを有する米国を目標とし主として之に備う。

う 帝国の国防は帝国国防の本義に鑑み、露国、米国、独国、仏国を目標とし、東亜に於て攻勢を採り得る兵備を整う。

問 1 3つの文章を古いものから年代順に並べたものとして正しい選択肢を一つ選び、解答用紙(その 2)の **解答番号16** にマークしなさい。

- ① あ い う  
② あ う い  
③ い あ う  
④ い う あ  
⑤ う あ い  
⑥ う い あ

問 2 1907年に結ばれた協定ではないものを一つ選び、解答用紙(その2)の **解答番号17** にマークしなさい。

- ① 日仏協約                      ② 英仏協商                      ③ 日露協約  
④ 英露協商                      ⑤ 日韓協約

問 3 日露戦争後、日本が韓国の保護国化を進めていく中、1907年にはハーグで開かれていた万国平和会議に韓国皇帝が密使を送って国際社会に訴えようとしたが、諸外国はこれを無視し、結果としてこの皇帝は退位させられることとなった。この皇帝の名前を解答用紙(その1)に書きなさい。

問 4 1923年8月、首相在職中に亡くなった人物は1921~22年のワシントン会議で全権を務めた。この人物の名前を解答用紙(その1)に書きなさい。

問 5(a) 1936年、広田弘毅内閣は軍部大臣現役武官制を復活させたが、そもそもこの制度から現役規定を削除して、予備役軍人でも陸海軍大臣に就任できるように改正したのはどの内閣の時か。正しい選択肢を一つ選び、解答用紙(その2)の **解答番号18** にマークしなさい。

- ① 第2次山県内閣  
② 第1次桂内閣  
③ 第1次西園寺内閣  
④ 第1次山本内閣  
⑤ 第2次大隈内閣

(b) 実際に現役軍人以外が陸海軍大臣に就任した例はなかったが、「海軍大臣事務管理」として、海軍大臣が不在の際に臨時に軍人ではない文官が海軍大臣の職務を果たした例は存在する。この「海軍大臣事務管理」を務めた経験のない人物の名前を一つ選び、解答用紙(その2)の **解答番号19** にマークしなさい。

- ① 原 敬                              ② 高橋是清                              ③ 若槻礼次郎  
④ 浜口雄幸                              ⑤ 内田康哉

問 6 1936年に起こった出来事ではないものを一つ選び、解答用紙(その2)

の **解答番号20** にマークしなさい。

- ① 西安事件
- ② 日独防共協定締結
- ③ 長征の終了
- ④ ワシントン海軍軍縮条約失効
- ⑤ 林内閣成立

問 7(a) 1936年に起こった二・二六事件で襲撃の目標とされた下記の6人の

うち、海軍出身者は何人か。該当する数字(①～⑥)を解答用紙(その2)

の **解答番号21** にマークしなさい。

岡田啓介

斎藤実

鈴木貫太郎

高橋是清

牧野伸顕

渡辺錠太郎

(b) 上記の6人のうち実際に二・二六事件で殺害された人物は何人か。該

当する数字(①～⑥)を解答用紙(その2)の **解答番号22** にマークしな

さい。

問 8 1936年1月に日本が脱退したロンドン海軍軍縮会議において、日本側

の全権を務めた人物は、太平洋戦争開戦前1941年9月に海軍軍令部総長

として、「戦わざれば亡国必至、戦うもまた亡国を免れぬ」と発言したとさ

れる。この人物の名前を解答用紙(その2)の **解答番号23** にマークしな

さい。

① 東条英機

② 東郷茂徳

③ 木戸幸一

④ 永野修身

⑤ 野村吉三郎

⑥ 山本五十六



**Ⅲ** 以下の史料A～Hは、日本が関わった条約、協定、共同宣言(声明)、書簡などからの抜粋である(一部原文を修正した箇所がある)。これらを読んで設問に答えなさい。

A 「総理大臣は、・・・韓国の安全は日本自身の安全にとって緊要であると述べた。・・・総理大臣は、台湾地域における平和と安全の維持も日本の安全にとつてきわめて重要な要素であると述べた。・・・討議の結果、両者は、日米両国共通の安全保障上の利益は、沖縄の施政権を日本に返還するための取決めにおいて満たしうることに意見が一致した。よつて、両者は、・・・両国政府が直ちに協議に入ることに合意した。さらに、両者は、・・・(あ)年中に沖縄の復帰を達成するよう、この協議を促進すべきことに合意した。」

問 1 この声明に関連して、不適切なものを一つ選び、解答用紙(その2)の **解答番号24** にマークしなさい。

- ① この声明で普天間基地の日本への返還が決まった。
- ② 沖縄の日本復帰に際しては、「核抜き」「本土並み」を実現することが日本政府の目標であった。
- ③ 沖縄の施政権者を米国とすると定めたのはサンフランシスコ平和条約である。
- ④ 文中の「総理大臣」とは佐藤栄作首相である。
- ⑤ 文中の「両者」の一方は、ニクソン米大統領である。

問 2 この声明が発表された年の国際情勢・アジア情勢について、最も適切なものを一つ選び、解答用紙(その2)の **解答番号25** にマークしなさい。

- ① 中ソ対立が激化し、国境で武力紛争が発生した。
- ② アメリカは北爆を開始し、ベトナム戦争への関与を深めた。
- ③ キューバ・ミサイル危機が発生した。
- ④ ソ連のチェルノブイリで原発事故が発生した。
- ⑤ 東南アジアにASEAN(東南アジア諸国連合)が発足した。

B 「両首脳は、・・・不幸な過去を清算し、懸案事項を解決し、実りある政治、経済、文化的関係を樹立することが、双方の基本利益に合致するとともに、地域の平和と安定に大きく寄与するものとなるとの共通の認識を確認した。・・・双方は、国交正常化交渉を再開することとした。・・・日本側は、過去の植民地支配によって、・・・多大の損害と苦痛を与えたという歴史の事実を謙虚に受け止め、痛切な反省と心からのお詫びの気持ちを表明した。・・・双方は、・・・( い )問題の包括的な解決のため、関連するすべての国際的合意を遵守することを確認した。また、双方は、( い )問題及びミサイル問題を含む安全保障上の諸問題に関し、関係諸国間の対話を促進し、問題解決を図ることの必要性を確認した。」

問 3 文中の「両首脳」の組み合わせとして最も適切なものを一つ選び、解答用紙(その2)の **解答番号26** にマークしなさい。

- ① 佐藤栄作＝朴正熙
- ② 福田赳夫＝金日成
- ③ 小渕恵三＝金大中
- ④ 森喜朗＝金正日
- ⑤ 小泉純一郎＝金正日

問 4 文中の「関連するすべての国際的合意」に含まれるものとして最も適切なものを一つ選び、解答用紙(その2)の **解答番号27** にマークしなさい。

- ① 戦略兵器削減条約
- ② 核不拡散(核兵器拡散防止)条約
- ③ 人種差別撤廃条約
- ④ 国連難民条約
- ⑤ 世界人権宣言

C [Japan has this day signed a Treaty of Peace with the Allied Powers. . . . Japan desires . . . that the United States of America should maintain armed forces of its own in and about Japan so as to deter armed attack upon Japan. . . . The United States of America . . . is presently willing to maintain certain of its armed forces in and about Japan . . . . Such forces may be utilized to contribute to the maintenance of international peace and security in the ( う ) and to the security of Japan against armed attack from without, including assistance given at the express request of the Japanese Government to put down large-scale internal riots and disturbances in Japan, caused through instigation or intervention by an outside power or powers. . . . Japan will not grant, without the prior consent of the United States of America, any bases or any rights, powers or authority whatsoever, in or relating to bases or the right of garrison or of maneuver, or transit of ground, air or naval forces to any third power.]

(注：deter = 阻止する，armed forces = 軍隊，put down = 鎮圧する，instigation or intervention = 教唆または干渉，right of garrison or of maneuver = 駐兵もしくは演習の権利，third power = 第三国)

問 5 この条約に日本を代表して署名した人物に関する文として、最も適切なものを一つ選び、解答用紙(その2)の **解答番号28** にマークしなさい。

- ① 東条英機内閣の閣僚であった。
- ② 極東国際軍事裁判で戦犯として訴追された。
- ③ 戦後日本の軽武装経済重視の路線を敷いた。
- ④ この条約に反対する世論に押されて条約調印直後に首相を辞任した。
- ⑤ 保守合同に参加した日本民主党の初代総裁であった。

問 6 この条約には日本の主権を制限する不平等な項目が含まれていたといわれる。このことに関して、不適切なものを一つ選び、解答用紙(その2)の **解答番号29** にマークしなさい。

- ① この条約には内乱条項と呼ばれる項目が含まれていた。
- ② この条約の下でアメリカ政府は、日本政府に事前に協議することなく在日米軍の装備における重要な変更を行うことができた。
- ③ この条約では、アメリカ政府は日本政府に事前に協議することなく戦闘作戦行動のために在日米軍を使用することができた。
- ④ この条約では、アメリカ政府は日本政府と事前に協議することなく在日米軍の部隊配置の重要な変更を行うことができた。
- ⑤ この条約では、在日米軍に関してその使用施設・区域・裁判管轄権・経費の分担などを規定した協定を日米両政府間で締結する必要はないとされた。

D 「両締約国間に外交及び領事関係が開設される。・・・1910年8月22日以前に大日本帝国と(え)帝国との間で締結されたすべての条約及び協定は、もはや無効であることが確認される。」

問 7 この条約に関し、最も適切なものを一つ選び、解答用紙(その2)の

**解答番号30** にマークしなさい。

- ① 日本政府はこの条約と同時に締結された協定で相手国に対し無償資金、有償資金合わせて5億ドルなどを供与することを約束した。
- ② 日本政府は1910年8月22日以前に相手国との間で結ばれた条約や協定は当初より無効であったとの相手国政府の主張を首相の声明で公式に認めた。
- ③ この条約締結時まで、両国間では政経分離の原則の下で貿易がなされていた。この貿易はLT貿易と呼ばれていた。
- ④ 日本政府はこの条約と同時に相手国との間で相互防衛援助条約を結んだ。これ以降、両国の軍事交流が拡大した。
- ⑤ アメリカ政府はこの条約の締結がアジアの安定を脅かすとして懸念を表明した。

E 「日本国政府は、・・・自国政府が日本国とアメリカ合衆国との間の安全保障条約に基づいて負っている軍事的義務を履行することの決意を再認識するとともに、自国の政治及び経済の安定と矛盾しない範囲でその人力、資源、施設及び一般的経済条件の許す限り自国の防衛力及び自由世界の防衛力の発展及び維持に寄与し、自国の防衛能力の増強に必要となることがあるすべての合理的な措置を執り、且つ、アメリカ合衆国政府が提供するすべての援助の効果的な利用を確保するための適当な措置を執るものとする。」

問 8 この協定に関し、最も適切なものを一つ選び、解答用紙(その2)の

**解答番号31** にマークしなさい。

- ① この協定で日本政府は防衛力強化の義務を負うことになった。
- ② この協定締結時の日本の首相は佐藤栄作である。
- ③ この協定を受けて、日本政府は警察予備隊を保安隊と改称した。
- ④ この協定を受けて、同年に日本政府は防衛省を設置した。
- ⑤ この協定を受けて、日本政府は「非核3原則」を政府の方針に定めた。

F 「日本国とソヴィエト社会主義共和国連邦との間の戦争状態は、この宣言が効力を生ずる日に終了し、両国の間に平和及び友好善隣関係が回復される。……ソヴィエト社会主義共和国連邦は、(お)への加入に関する日本国の申請を支持するものとする。」

問 9 この宣言に調印した日本の首相に関し、不適切なものを一つ選び、解答用紙(その2)の **解答番号32** にマークしなさい。

- ① 保守合同によって結成された自由民主党の初代総裁である。
- ② 防衛力の増強や憲法の改正を唱えた。
- ③ 造船疑獄によって政権批判が高まる中で自由党を離党し、**日本民主党を結成した。**
- ④ 日本のIMF 8 条国移行や OECD 加盟を実現した。
- ⑤ 占領軍によって公職から追放されたことがある。

G 「日本政府は、究極において、日本の隣邦である中国との間に全面的な政治的平和及び通商関係を樹立することを希望するものであります。……わが政府は、法律的に可能となり次第、中国国民政府が希望するならば、これとの間に、かの多数国間平和条約に示された諸原則に従って両政府の間に正常な関係を再開する条約を締結する用意があります。……わたくしは、日本政府が中国の共産政権と二国間条約を締結する意図を有しないことを確信することができます。」

問10 当時の首相が書いたこの書簡に関し、不適切なものを一つ選び、解答用紙(その2)の **解答番号33** にマークしなさい。

- ① 文中の「かの多数国間平和条約」とは、1951年9月に締結されたサンフランシスコ平和条約のことである。
- ② 文中の「中国国民政府」とは、中華民国政府のことである。
- ③ 文中の「中国国民政府」との間で日本は1952年に平和条約を結んだ。
- ④ 文中の「かの多数国間平和条約」を調印した会議には、書簡の中にある「中国の共産政権」が招かれた。
- ⑤ この書簡は吉田茂が書いたものである。

H 「日本国及び中華人民共和国は、・・・日本国政府及び中華人民共和国政府が共同声明を発出して以来、両国政府及び両国民の間の友好関係が新しい基礎の上に大きな発展を遂げていることを満足の意をもって回顧し、・・・両締約国は、そのいずれも、アジア・太平洋地域においても又は他のいずれの地域においても(か)を求めるべきではなく、また、このような(か)を確立しようとする他のいかなる国又は国の集団による試みにも反対する。」

問11 この条約に関して、最も適切なものを一つ選び、解答用紙(その2)の **解答番号34** にマークしなさい。

- ① この頃日米両国は安全保障条約改定交渉で対立しており、中国には日米関係に楔を入れる狙いがあった。
- ② 中国にとって、激化する中ソ対立の中でソ連を牽制する狙いがあった。
- ③ 日本にとって、アフガニスタンに軍事侵攻したソ連を牽制する狙いがあった。
- ④ 日中両国にとって、カンボジアに軍事侵攻したベトナムの行動を抑制する狙いがあった。
- ⑤ 日中両国にとって、この頃南北朝鮮統一の動きが本格化したため、これを阻止する狙いがあった。

問12 文中の(あ)から(か)にあてはまる最も適切な語句(但し(う)は英語)を解答用紙(その1)に書きなさい。

問13 AからHの条約、協定、共同宣言(声明)などが締結、公表された年月日(書簡の場合はそれに記載された年月日)を古い順に並べた時、1, 3, 5, 7番目に来るものをそれぞれ解答用紙(その2)の **解答番号35~38** にマークしなさい。(但し1番目( **解答番号35** ), 3番目( **解答番号36** ), 5番目( **解答番号37** ), 7番目( **解答番号38** )とし、史料Aを①, 史料Bを②, 史料Cを③, 史料Dを④, 史料Eを⑤, 史料Fを⑥, 史料Gを⑦, 史料Hを⑧とする。)